

花と緑と自然のまちづくり・ニュースレター／No.4

生駒市緑の基本計画推進懇話会は、現在13人のメンバーで活動しています。



発行：生駒市緑の基本計画推進懇話会

発行日：2005.09.24

事務局：花のまちづくりセンターふろーらむ内

お問い合わせ：TEL.0743-70-0187

Eメール：hanamachi@city.ikoma.lg.jp

◆『ふるさと生駒・花と緑と自然の発見ツアー・第2回』の報告

9月18日午前、約25名の市民が、バスで巡る『水辺の空間めぐり』ツアーに集いました。富雄川、竜田川で周辺住民やボランティアグループなどが取り組む“水辺空間づくり”のお話を伺いました。また、水辺の草花や元気に泳ぐ魚を見つけながら、生駒の水辺と市民とのふれあいの機会がたくさんあることを発見することができました。

[富雄川の水辺の空間づくり]



1.9 kmにわたる富雄川コスモス街道（上町歩道橋から）

- 富雄川では、北コミュニティセンター前の上町歩道橋から「川辺の花づくり」を見学しました。
- 平成9年に始まった“富雄川コスモス育成推進事業”は、地元の活動としてしっかり定着しているようです。今では、ポイ捨てのごみも減ってきたそうです。



コスモスはもう少しで満開です

- オミナエシ、ヒマワリなど、コスモス以外の花づくりも盛んです。周辺自治会、中学・高校、ガールスカウト、地元企業など多数のグループが、それぞれの割り当て場所で思い思いに取り組んでおられるようです。

[竜田川の水辺の空間づくり]



「みれにあむ」のみなさんの草刈り風景（有里町で）

- 竜田川では、南コミュニティセンターから往馬大社まで川沿いをゆっくりと歩きました。
- 岸辺のサクラ、水辺のショウブなど、地元の方々の努力で四季折々の花が楽しめるようです。元気に泳ぐたくさんのコイをはじめ、さまざまな生き物を発見することもできます。



ホラ、たくさんのコイが（小瀬町で）

- 学習グループ「みれにあむ」の清掃ボランティアの方々には、ワイワイと汗を流すことが竜田川の水質改善や環境美化につながっていく意義などについてお話しをしていただきました。

ご協力いただいた方々

参加者全員で記念撮影



みれにあむのみなさん

